

# 第51回「但馬文学のつどい」開催要項

## 「但馬文学のつどい」終了のお知らせ

皆様方にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さてこのたび、半世紀にわたり開催してまいりました「但馬文学のつどい」を、今年度、第51回をもちまして終了させていただくこととなりました。

近年、応募者の減少が続いており、また役員・選者の高齢化・後継者不在という問題が深刻化しております。企画運営委員会においてこの一年間検討を続けてまいりましたが、誠に残念ながらこれ以上の継続は困難との結論にいたしました。

永年にわたり作品を応募してくださった皆様方には誠に申し訳ございませんが、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

なお今年度の「但馬文学のつどい」は、冠句部門については募集を見送り、短歌・俳句・川柳の三部門での募集となりますのでご了承ください。

また、秋に募集する「たじま作品集」についても、今年度、第51集をもって終了することとなりました。「たじま作品集」については、冠句・詩も含め、例年どおりの5部門で募集いたします。

最後となります「但馬文学のつどい」「たじま作品集」への皆様方のご応募を心からお待ち申し上げます。

但馬文学のつどい企画運営委員会 委員長 橋岡進一

1 趣 旨 但馬における短詩型文学活動の活性化をめざして、短歌・俳句・川柳の合同作品発表と研鑽交流の会を開催する。

2 主 催 但馬文学のつどい企画運営委員会 兵庫県地域文化団体協議会  
但馬文化協会

3 後 援 兵庫県 神戸新聞社 (公財)兵庫県芸術文化協会 但馬教育事務所  
但馬自治会 但馬教育委員会連合会 但馬芸術文化会議  
兵庫県立但馬文教府 (指定管理者：全但バス株式会社)

4 参加対象 短詩型文学グループ員及び同文学に関心のある人

## 5 作品募集

(1) 部 門 短歌・俳句・川柳で未発表の作品。各部門につき1人3作品まで応募可。  
ただし、応募数に応じた参加料が必要。(新聞・同人誌・結社誌・総合誌などに発表したものは応募不可)

(2) 期 間 令和8年6月15日(月)～9月3日(木) <消印有効>

(3) 送り先 〒668-0025 豊岡市幸町7-11 兵庫県豊岡総合庁舎  
但馬県民局県民躍動室内「但馬文学のつどい」係  
TEL : 0796-26-3615 FAX : 0796-23-1476

(4) 様式 必ず令和8年度の応募用紙を使用すること。複数作品応募の場合は、応募用紙の裏面も使用すること。ただし、異なる部門に応募する場合は、応募用紙は部門ごとに作成すること。

※ 要項と応募用紙は、但馬県民局が各市町公民館等に置いてあります。  
公民館等がない場合は、返信用封筒（3部までは110円切手を貼付すること）を同封の上、但馬県民局事務局まで請求してください。

(5) 表記 作品・本名・(※筆名)・住所・電話番号・所属名は正確に楷書で記入してください。

※ 筆名は、作品集の作者として筆名表記を希望される方のみ記入してください。(入賞された場合は、賞状も筆名で作成します。)

(6) 参加料 1作品 1,500円 (作品集代を含む)

※2作品目以降は各500円。

○郵送の場合：定額小為替または普通為替(令和8年度追加)

(※封筒には現金を入れないこと)

○持参の場合：現金

(7) その他

①応募用紙の次の項目は必ず記入してください。

- ・応募部門(短歌・俳句・川柳)を必ず○で囲んでください。
- ・住所は、番地まで正確に記入してください。(作品集の郵送に必要)
- ・郵便番号と電話番号も正しく記入してください。

②審査委員の方は、どの部門にも応募できません。

6 表彰

各部門の優秀な作品に次の賞を贈ります。  
兵庫県知事賞、神戸新聞社賞、兵庫県芸術文化協会賞、但馬文化協会賞、  
但馬自治会長賞、佳作

7 表彰式

日時：令和8年11月21日(土) 9:20~12:00

場所：但馬文教府 ふるさと交流館(豊岡市妙楽寺41-1)

内容：表彰・講評・分科会等

8 審査委員(五十音順)

|      |       |       |        |       |
|------|-------|-------|--------|-------|
| 【短歌】 | 有本 俱子 | 加門 英尚 | 澁谷 義人  | 竹中 珠美 |
| 【俳句】 | 上垣 勇人 | 尾畑 悦子 | 佐竹 美保子 | 高木 小鶴 |
| 【川柳】 | 岡田 清  | 橋岡 進一 | 前田 嶺子  | 水本 克惠 |